



【目次】

・はじめに

1. 見附駅周辺整備事業について
東西自由通路&新駅舎整備の再検討概要
2. 見附駅周辺の交流や賑わい創出へ！
① 駅前の中高生の交流拠点(仮)をご紹介
② 駅前イルミネーションに注目
③ 一緒に活動してくれる方を募集



・はじめに

日頃より見附駅周辺整備事業における工事に伴い、交通規制や作業音等で長らくご迷惑をお掛けしているところですが、できるだけ速やかに、そして安全に整備を進めていきたいと思っておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

今号では、今後の東西自由通路および新駅舎整備について、当初計画(案)の再検討に現在取り組んでいます。その再検討の概要について、表面でお知らせします。

裏面では、見附駅前に9月よりオープンした中高生向けの交流スペースについてご紹介します。「どのような施設なのか?」「中高生限定とあって少し気になるけど入りにくい。」そんな方にも施設の様子を知っていただけたらと思います。

また、駅前を高校生とイルミネーションで飾りつけました。普段使う駅を自分たちの手で少しずつ変えてみる。そんな活動もご紹介いたします。

1. 見附駅周辺整備事業について

東西自由通路&新駅舎整備の再検討概要

市では、H30年度に「見附駅周辺整備基本計画」を策定し、R2年度より順次整備を進めています。R1~R5年度※を前期計画とする一方で、R6年度から5か年を後期計画として位置付けています。

今回、後期計画で予定する東西自由通路及び新駅舎の整備を前に、駅利用者等の利便性や事業規模の適正性などの観点を踏まえ、当初計画の是非も含めて再検討している概要についてお知らせします。

なお、再検討についてはR4年度内の完了を目指しており、その結果についても改めてお知らせする予定です。

※ この再検討に時間を要することや、再検討の結果によっては調整が必要となることから、当初で予定していた前期計画期間を1年間延伸します(R6年度まで)。

● 東西自由通路・新駅舎整備の目的

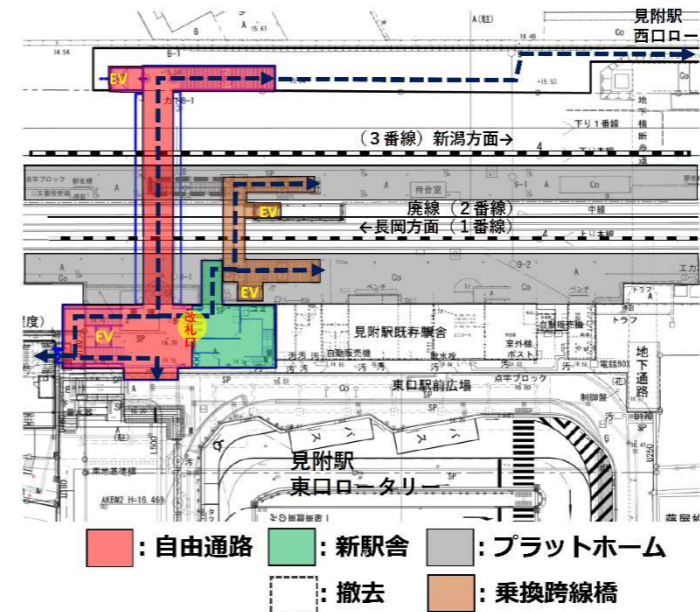
- ① 西口地区(今町や柳橋町など)から駅へのアクセス性及び安全性の向上
- ② 東西の自由な往来に向けてバリアフリー環境の整備
- ③ 市の玄関口にふさわしいシンボル空間としての顔づくり

● これまでの経緯

- ・ まちづくり市民アンケートの結果や市民要望を受け、本事業に関する検討を開始。
- ・ H29~30年に駅周辺まちづくり協議会(学識者や企業関係者、市民、交通事業者等が参加)を開催し、「見附駅周辺整備基本計画(案)」を策定。その後、パブリックコメントを踏まえ「見附駅周辺整備基本計画(当初計画)」として現在事業を進めています。

● 当初計画〈①半橋上駅舎(案)〉

- 概要**
- ・ 自由通路と合わせて新駅舎を整備
 - ・ 新駅舎の2階に改札を設け、新駅舎が既設の乗換跨線橋に接続することで既設のプラットホームへの往来が可能となる



当初計画のイメージ図(新駅舎正面)

再検討に関する内容 QRコード

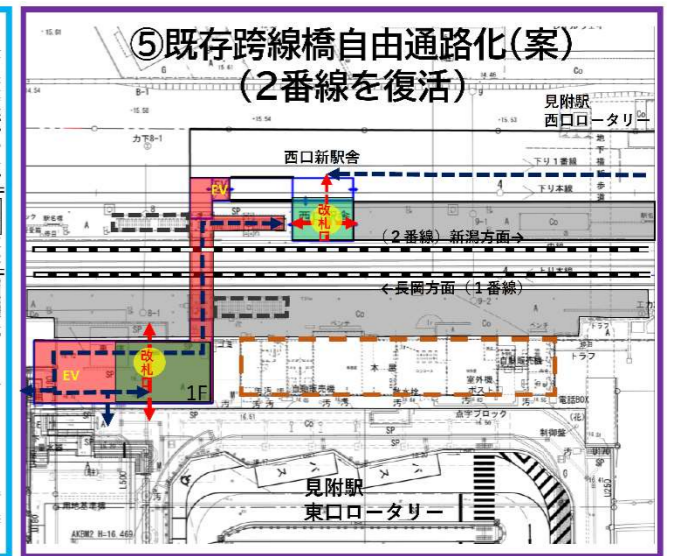
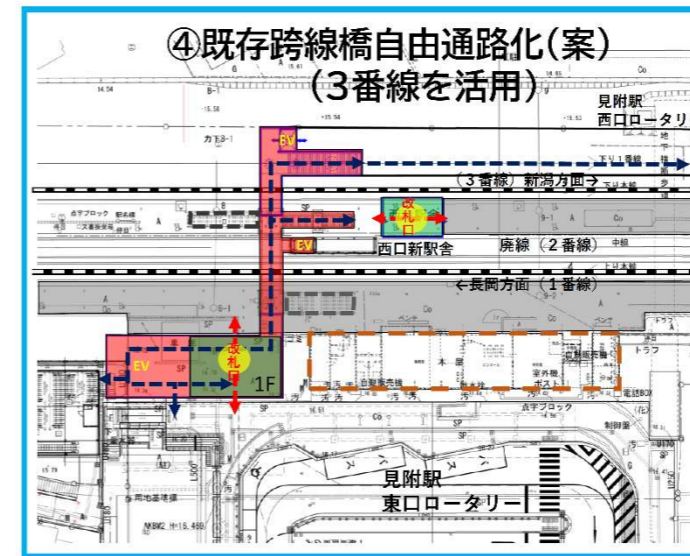


これまでの検討内容に加え、いくつかの案について比較検討しているところです。今回はその一例についてお知らせしますが、その他の検討(案)についても右QRコードまたは市ホームページよりご覧いただけます。

検索 見附駅周辺整備基本計画再検討

④、⑤既存跨線橋自由通路化(案)

- 概要**
- ・ 既存の乗換跨線橋を東西自由通路として活用
 - ・ 東西に新駅舎(改札口)を整備
東側=自由通路と一体的で1階部に簡易の新駅舎(有人)
西側=既存の3番線プラットホーム部に簡易の新駅舎(無人)



● 自由通路 ● 新駅舎 ● 既存駅舎 □ 撤去 ● 既存プラットホーム

● 各検討案に関する比較する主な項目

- ・ 整備コスト(全体整備費、国庫補助金等を差し引いた当市の実質的な想定負担額)
- ・ 駅利用者等における利便性や安全性
- ・ 工事期間中の利用制限
- ・ 既存施設の健全性

2. 見附駅周辺の賑わい創出へ！



① 駅前の中高生の交流拠点をご紹介します

見附駅前に、今年の9月から中高生の交流拠点がオープンしました。

これは、駅周辺で、友達同士でおしゃべりしたり、電車を気軽に待ったりする場所が欲しいとの声が多くあったことから、今回、自由に使える椅子やテーブルを備えた交流拠点つくったものです。

今後の駅整備事業の中でも交流施設の整備を予定していますが、それまでの（仮）の施設として、駅周辺地域の活性化や若者の活動支援に取り組む NPO 法人 do みつけが協力し、メンバーによる DIY で完成させたものです（写真①）。

交流拠点の場所は、見附駅前のロータリーに隣接する藤屋旅館様の隣のスペースになります（写真②）。



写真① DIYで整備する do みつけのメンバー



写真② 建物外観の様子

《施設をご紹介します》

平日のみのオープン
利用は 16:00～19:30
中高生限定です！
携帯の充電やドリンクも
無料で利用可能。
施設内の見学は一般の方
も OK です。

施設は、中高生限定で平日の夕方のみ利用となります。また、一般の方の施設内の見学は OK です。電車やバスの待合、おしゃべりや趣味など、中高生の利用の様子をご覧ください。

交流拠点では、市内の高校生だけでなく長岡や三条などの他地域に通う高校生の利用も多く、世代や高校間の交流も日常的に行われ、交流の輪の広がりも期待されています。



写真③ 趣味やサークル活動で利用する高校生



写真④ 勉強やおしゃべりでの利用

交流拠点の情報や
イベントの情報はこちらから！



中高生がいることが当たり前！そんな場所です。

目的がなくても、自由に・気軽に・日常的に使える場所！
学生から「やりたいこと」の相談をもらい、
活動を支援し、実現できる場所！

『見附にもこんな場所が欲しい！』そんな声を形にした場所です。

市民を中心に駅の使い方を考える取り組みです



② 駅前イルミネーションに注目

「いつも使う駅（見附駅）なのに寂しい」、「夕方の駅周辺は暗い」そんな声が普段駅を使う学生から多く聞かれます。

日が短く寂しい冬の時期を少しでも明るい気持ちで過ごして欲しい！そんな思いから、駅前の植樹にイルミネーションを点灯させました。設置作業は、中高生の交流拠点を運営する NPO 法人 do みつけのメンバーの他、下校途中の高校生も協力し、カラフルな電球と合わせて、キャンドル（初日のみ）も飾り付けました（写真①）。点灯後は、見附駅の利用者や周辺住民など、多くの方が写真撮影に訪れていました（写真②）。



写真① 高校生と協力しての取付け作業



写真② 写真撮影する高校生

当日は、プチケーキやホットドリンクが振舞われ、ミニパーティで盛り上がりました（写真③、④）。駅前のイルミネーションは、毎日 17:00～22:00 の時間、2月14日まで点灯しています。



写真③ 当日はミニパーティも開催



写真④ 多くの学生で盛り上がる会場内

③ 一緒に活動してくれる方を募集



NPO 法人 do みつけでは、
中高生や若者の未来への選択肢が広がる機会や
見附に回帰する意識を高める支援事業を行っています。

《見附版カムバック支援事業》

＼募集しています／

- ・ 若者の支援や駅周辺の活性化に興味がある方
- ・ 見附の中高生へご講演やアドバイスいただける方

お問合せ先：見附市役所 企画調整課 都市政策室

TEL：0258-62-1700(内線 316) e-mail：kikaku@city.mitsuke.niigata.jp